

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

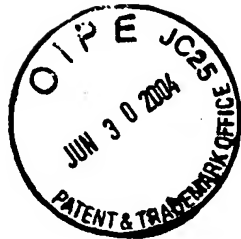
Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**



ITW

PATENT
0649-0955P

IN THE U.S. PATENT AND TRADEMARK OFFICE

Applicant: Tetsuya SAWANO Conf.:
Appl. No.: 10/824,439 Group:
Filed: April 15, 2004 Examiner:
For: IMAGE PROCESSING SERVER

L E T T E R

Commissioner for Patents
P.O. Box 1450
Alexandria, VA 22313-1450

June 30, 2004

Sir:

Under the provisions of 35 U.S.C. § 119 and 37 C.F.R. § 1.55(a), the applicant(s) hereby claim(s) the right of priority based on the following application(s):

<u>Country</u>	<u>Application No.</u>	<u>Filed</u>
JAPAN	2003-117106	April 22, 2003

A certified copy of the above-noted application(s) is(are) attached hereto.

If necessary, the Commissioner is hereby authorized in this, concurrent, and future replies, to charge payment or credit any overpayment to Deposit Account No. 02-2448 for any additional fee required under 37 C.F.R. §§ 1.16 or 1.17; particularly, extension of time fees.

Respectfully submitted,

BIRCH, STEWART, KOLASCH & BIRCH, LLP

By 
D. Richard Anderson, #40,439

DRA/lab
0649-0955P

P.O. Box 747
Falls Church, VA 22040-0747
(703) 205-8000

Attachment (s)

日本国特許庁
JAPAN PATENT OFFICE

649-955P
10/824,439
4-15-04
Tetsuya SAWANO
BSKB
(703)205-8000

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日
Date of Application: 2003年 4月22日

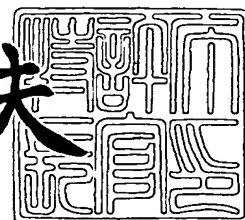
出願番号
Application Number: 特願2003-117106
[ST. 10/C]: [JP2003-117106]

出願人
Applicant(s): 富士写真フイルム株式会社

2004年 5月26日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

今井康夫



出証番号 出証特2004-3044651

【書類名】 特許願

【整理番号】 P044411

【提出日】 平成15年 4月22日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G01S 3/02

【発明者】

 【住所又は居所】 埼玉県朝霞市泉水3丁目11番46号 富士写真フイルム株式会社内

 【氏名】 沢野 哲也

【特許出願人】

 【識別番号】 000005201

 【氏名又は名称】 富士写真フイルム株式会社

【代理人】

 【識別番号】 100105647

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 小栗 昌平

 【電話番号】 03-5561-3990

【選任した代理人】

 【識別番号】 100105474

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 本多 弘徳

 【電話番号】 03-5561-3990

【選任した代理人】

 【識別番号】 100108589

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 市川 利光

 【電話番号】 03-5561-3990

【選任した代理人】

【識別番号】 100115107

【弁理士】

【氏名又は名称】 高松 猛

【電話番号】 03-5561-3990

【選任した代理人】

【識別番号】 100090343

【弁理士】

【氏名又は名称】 栗宇 百合子

【電話番号】 03-5561-3990

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 092740

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 0003489

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 画像処理サーバ

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 撮像素子を有する携帯端末装置で撮像された画像データを当該携帯端末装置から受信した後、通信エリアを構成する無線基地局からの情報に基づいて前記携帯端末装置の位置を特定する位置特定手段と、

前記位置特定手段が特定した位置を示す位置情報を前記画像データの属性情報として前記画像データに付加する位置情報付加手段とを備える画像処理サーバ。

【請求項 2】 請求項 1 記載の画像処理サーバであって、

前記位置特定手段は、前記画像データの送信に利用された無線基地局の位置情報に基づいて前記携帯端末装置の位置を特定し、

前記位置情報付加手段は、前記無線基地局の位置情報と前記無線基地局の位置を示す G P S 情報とを対応付けて登録しているデータベースに基づいて、前記画像データの送信に利用された無線基地局の G P S 情報を前記画像データに付加する画像処理サーバ。

【請求項 3】 撮像素子を有する携帯端末装置で撮像された画像データと前記画像データの撮像時の前記携帯端末装置の位置情報とを前記携帯端末装置から受信した後、前記位置情報を前記画像データの属性情報として前記画像データに付加する位置情報付加手段を備える画像処理サーバ。

【請求項 4】 請求項 1 ～ 3 のいずれか記載の画像処理サーバであって、

前記位置情報付加手段は、前記画像データの E x i f タグに前記位置情報を付加する画像処理サーバ。

【請求項 5】 請求項 4 記載の画像処理サーバであって、

前記画像データに前記 E x i f タグが含まれていない場合、前記画像データに前記 E x i f タグを付加する E x i f タグ付加手段を備える画像処理サーバ。

【発明の詳細な説明】

【 0 0 0 1 】

【発明が属する技術分野】

本発明は、携帯端末装置から受信した画像データの処理を行う画像処理サーバ

に関する。

【0002】

【従来の技術】

近年、撮像した画像データにその属性情報として撮像場所の位置情報を付加する携帯端末装置として、GPS (Global Positioning System) 機能付きのデジタルスチルカメラや携帯電話機が開発され、画像データを整理したり流通させたりする場合の利便性を向上させている。

【0003】

また、画像データの撮像日時を、画像データと共に着脱可能な記録媒体上に記録する撮像部と、利用者の位置の座標情報を日時と共に記録する座標情報記録部とを利用者が携帯し、汎用のパソコン等により、撮像部から外した記録媒体上に記録された画像データに対して、日時の情報をキーに位置の情報を対応付ける装置が提案されている（例えば、特許文献1参照）。

【0004】

【特許文献1】

特開2001-28728号公報

【0005】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、上記GPS機能が付いていない携帯端末装置で撮像された画像データには、その撮像位置が対応付けられていないため、利用者は、画像データをどこで撮像したものなのか分からない。撮像場所の位置情報を画像データと別々のファイルで携帯端末装置内に保持することも可能だが、この場合はそれらのデータの対応付けが失われ易く、画像データを編集するときに不便である。

【0006】

特許文献1に記載の装置では、利用者が撮像部と座標情報記録部とを持ち歩く必要があり不便である。

【0007】

本発明は、上記事情に鑑みてなされたものであって、撮像素子を有する携帯端末装置で撮像された画像データを編集する際の利便性を向上させることが可能な

画像処理サーバを提供することを目的とする。

【0008】

【課題を解決するための手段】

本発明の画像処理サーバは、撮像素子を有する携帯端末装置で撮像された画像データを当該携帯端末装置から受信した後、通信エリアを構成する無線基地局からの情報に基づいて前記携帯端末装置の位置を特定する位置特定手段と、前記位置特定手段が特定した位置を示す位置情報を前記画像データの属性情報として前記画像データに付加する位置情報付加手段とを備える。

【0009】

この構成により、例えば、携帯端末装置のユーザが被写体を撮像し、撮像して得られた画像データを、撮像した場所から画像処理サーバに送信することで、属性情報として撮像場所の位置情報を付加された画像データが生成される。このため、どんな携帯端末装置であっても、その携帯端末装置で撮像された画像データを編集する場合の利便性を向上させることができる。

【0010】

又、本発明の画像処理サーバは、前記位置特定手段が、前記画像データの送信に利用された無線基地局の位置情報に基づいて前記携帯端末装置の位置を特定し、前記位置情報付加手段が、前記無線基地局の位置情報と前記無線基地局の位置を示すGPS情報とを対応付けて登録しているデータベースに基づいて、前記画像データの送信に利用された無線基地局のGPS情報を前記画像データに付加する。

【0011】

この構成により、詳細な撮像位置の情報を画像データに対応付けることができる。

【0012】

本発明の画像処理サーバは、撮像素子を有する携帯端末装置で撮像された画像データと前記画像データの撮像時の前記携帯端末装置の位置情報とを前記携帯端末装置から受信した後、前記位置情報を前記画像データの属性情報として前記画像データに付加する位置情報付加手段を備える。

【0013】

この構成により、例えば、携帯端末装置のユーザが被写体を撮像し、撮像された画像データとその撮像場所の位置情報を画像処理サーバに送信することで、属性情報として撮像場所の位置情報を付加された画像データが生成される。このため、どんな携帯端末装置であっても、そのユーザが画像データを編集する場合の利便性を向上させることが可能となる。

【0014】

又、本発明の画像処理サーバは、前記位置情報付加手段が、前記画像データの E x i f タグに前記位置情報を付加する。

【0015】

この構成により、デジタルカメラ等で標準的に採用されている E x i f 規格で定められる E x i f タグに位置情報が付加されるため、画像データの編集における利便性をより向上させることができる。

【0016】

又、本発明の画像処理サーバは、前記画像データに前記 E x i f タグが含まれていない場合、前記画像データに前記 E x i f タグを付加する E x i f タグ付加手段を備える。

【0017】

この構成により、E x i f 規格に準拠していない画像データには E x i f タグが付加されるため、携帯端末装置毎に対応した柔軟なサービスを提供することができる。

【0018】**【発明の実施の形態】****(第1の実施形態)**

図1は、本発明の第1の実施形態を説明するための画像処理システム100の概略構成を示す図である。

画像処理システム100は、CCDやCMOS等の撮像素子を有する携帯電話機等の携帯端末装置11及び18と、通信エリアを構成する無線基地局12及び15と、無線基地局12及び15を統括制御する交換局16と、交換局16に接

続されるインターネット等のネットワーク 17 と、携帯端末装置 11 又は 18 から受信した画像データに位置情報を付加する画像処理サーバ 10 とを備える。

【0019】

画像処理サーバ 10 は、各部を制御する制御部 1 と、画像データが添付された電子メール（以下、単に電子メールという）から画像データを切り離す画像切り離し部 2 と、画像切り離し部 2 によって画像データが切り離された電子メールを保存する電子メール保存部 3 と、通信部 4 と、基地局 12 及び 15 の位置情報を格納する位置情報データベース 5 と、電子メールの送信元の携帯端末装置の位置を特定する位置特定部 6 と、画像データに E x i f（Exchangeable Image File Format）タグを付加する E x i f タグ付加部 7 と、位置特定部 6 が特定した携帯端末装置の位置を示す位置情報を、画像データの属性情報として画像データの E x i f タグに付加する位置情報付加部 8 と、各部を接続するバス 9 とを備える。以下では、携帯端末装置 11 を電子メールの送信側、携帯端末装置 18 をその電子メールの受信側として説明する。

【0020】

通信部 4 は、ネットワーク 17 に接続され、携帯端末装置 11 から送信されてくる電子メールを受信する。また、位置情報付加部 8 によって位置情報を付加された画像データを電子メール保存部 3 に保存している電子メールに添付して携帯端末装置 18 に送信する。

【0021】

図 2 は、位置情報データベース 5 に格納される無線基地局の位置情報の一例を示す図である。図 2 に示すように、位置情報データベース 5 には、無線基地局の局名（123-45、123-46 等）に対応させて、その無線基地局の緯度、経度、及び高度等の撮像位置を示す G P S 情報と、住所 1、住所 2、住所 3、及び地名等の住所情報とが格納されている。

【0022】

位置特定部 6 は、携帯端末装置 11 からの電子メールを受信した後、携帯端末装置 11 によって電子メールの送信に利用された無線基地局（ここでは無線基地局 12）を交換局 16 に問い合わせて特定し、交換局 16 から無線基地局 12 の

局名情報や大まかな位置情報等を取得し、それらの情報に基づいて携帯端末装置 11 の位置を特定する。具体的には、無線基地局 12 の位置情報（図 2 に示した住所 1 ～ 3 等の情報）に基づく位置を携帯端末装置 11 の位置とする。

【0023】

Exif タグ付加部 7 は、画像切り離し部 2 で切り離された画像データに Exif タグを付加する。なお、Exif タグ付加部 7 は、画像切り離し部 2 で切り離された画像データが Exif 規格に準拠したものである場合、つまり画像データに Exif タグが含まれていた場合には、Exif タグの付加を省略する。

【0024】

図 3 は、Exif タグに記録可能な情報の一例を示す図である。図 3 に示すように、Exif タグには、撮像日時、露出、及びシャッター速度等といった画像データの撮像条件に関する情報と、その画像データの撮像場所に関連する緯度、経度、及び高度等の GPS 情報と、その他任意の情報（住所や地名等）とが記録可能である。

【0025】

位置情報付加部 8 は、位置特定部 6 で特定した携帯端末装置 11 の位置（無線基地局 12 の位置）に対応する GPS 情報を位置情報データベース 5 から取得し、取得した GPS 情報を画像データの Exif タグに記録する。位置情報付加部 8 は、Exif タグの全項目に情報を記録するのではなく、画像データの編集において必要性が高い項目（例えば、緯度、経度、及び高度等）だけを記録するが、位置情報データベース 5 に格納されている撮像場所に関する住所や地名等の情報を記録するようにしても良い。

【0026】

次に、図 1 に示した画像処理サーバ 10 の動作について説明する。

図 4 は、画像処理サーバ 10 の動作を説明するためのフローを示す図である。画像処理サーバ 10 は、携帯端末装置 11 から送信されてきた電子メールを受信すると、画像データを電子メールから切り離し、電子メールを保存する（S41）。その後、画像データの送信に利用された無線基地局 12 を特定する（S42）。

【0027】

無線基地局 12 を特定すると、位置情報データベース 5 等を参照して無線基地局 12 の局名に対応する GPS 情報（緯度、経度、及び高度情報等）を取得し（S43）、画像データに Exif タグが含まれているかどうかを判定する（S44）。画像データに Exif タグが含まれていなかった場合（S44：NO）、画像処理サーバ 10 は、画像データに Exif タグを付加し（S45）、S43 で取得した GPS 情報を画像データの Exif タグに記録する（S46）。一方、画像データに Exif タグが含まれていた場合（S44：YES）、画像処理サーバ 10 は S46 に処理を移行する。GPS 情報を記録後、画像処理サーバ 10 は画像データを電子メールに添付して、その電子メールを携帯端末装置 18 に送信する（S47）。

【0028】

このような流れで携帯端末装置 18 に送信されてきた画像データをユーザが利用する例について以下に説明する。

図 5 は、画像処理サーバ 10 で処理された画像データの利用イメージを示す図である。図 5（a）に示す画像データの Exif タグには GPS 情報が記録されているため、例えば、その画像データを携帯端末装置 18 あるいはパソコンの表示画面上の電子地図にドロップすれば、図 5（b）に示すように、電子地図上に撮像位置を示す星印が表示される。これにより、どこで撮像した画像データなのか一目でわかるようになる。

【0029】

以上のように本実施形態によれば、携帯端末装置 11 のユーザが、携帯端末装置 11 で被写体を撮像し、撮像して得られた画像データを添付した電子メールを、被写体を撮像した場所から携帯端末装置 18 に送信することで、その画像データに Exif タグが付加され、その画像データの撮像場所の位置情報が Exif タグに記録され、携帯端末装置 18 に送信される。

【0030】

このため、携帯端末装置 11 が、撮像した画像データにその属性情報として撮像場所の位置情報を付加する機能を有していなくても、携帯端末装置 18 に対し

、撮像場所の位置情報が対応付けられた画像データを送信することができる。したがって、いかなる携帯端末装置であっても、そのユーザが画像データを編集する場合の利便性を向上させることができる。また、携帯端末装置 11 には上記機能を付加する必要がないため、その製造コストを削減することができる。

【0031】

多くの携帯電話機は、画像データの送受信に要する通信料の増加等を避けるために、携帯電話機で撮像された画像データには E x i f タグを付加していないが、画像処理サーバ 10 によれば、携帯電話機から送信されてきた画像データに E x i f タグを付加して G P S 情報を記録するため、どのような携帯電話機からの画像データであっても、その画像データに撮像場所の位置情報を付加することができる。

【0032】

なお、本実施形態では、画像データの撮像場所の G P S 情報を E x i f タグに記録する方法をとっているが、画像データとその撮像場所の位置情報とを 1 つのファイルにすることができれば、上記以外のどのような方法をとっても良い。

【0033】

また、本実施形態では、無線基地局 12 の G P S 情報を E x i f タグに記録する構成としたが、画像データは、その撮像場所が大まかに分かれば充分であるため、位置情報データベース 5 に格納されている住所情報のみを E x i f タグに記録するようにしても良い。

【0034】

また、本実施形態では、位置特定部 6 が、携帯端末装置 11 の位置を無線基地局 12 の位置と同じとして特定しているが、各無線基地局における携帯端末装置 11 からの受信電界強度を示す情報を交換局 16 から取得し、取得した情報に基づいて各無線基地局から携帯端末装置 11 までの距離を求めることで、携帯端末装置 11 の位置を特定しても良い。

【0035】

この場合は、例えば、無線基地局の構成する通信エリア毎に複数の地点を設定し、複数の地点毎の緯度・経度・高度等の情報を位置情報データベース 5 に格納

しておく。そして、携帯端末装置 11 の位置を特定した後、その位置に最も近い地点を携帯端末装置 11 の位置とし、その地点の GPS 情報を画像データの E x i f タグに記録するようにする。このようにすることで、携帯端末装置 11 の位置を精度良く特定することができ、画像データの撮像位置をより正確に知ることができる。

【0036】

(第2の実施形態)

第1の実施形態では、画像データに属性情報として位置情報を付加することができるが、被写体を撮像した場所と、のちにその画像データを送信した場所とが異なる場合、撮像場所ではなく電子メールの送信場所の位置情報が画像データに付加されるという不都合が生じる。

【0037】

これに対処するために、第2の実施形態では、図1の携帯端末装置 11 が、撮像時に自装置の位置情報を保存しておき、電子メールを送信する時に、電子メールのヘッダ部分に位置情報を付加して送信し、画像処理サーバ側で位置情報に対応する GPS 情報を E x i f タグに書き込むようにしている。

【0038】

図6は、本発明の第2の実施形態を説明するための画像処理システム 200 の概略構成を示す図である。図1と同様の構成には同一符号を付して説明する。

画像処理システム 200 は、CCD や CMOS 等の撮像素子を有する携帯電話機等の携帯端末装置 31 及び 18 と、無線基地局 12 及び 15 と、交換局 16 と、ネットワーク 17 と、携帯端末装置 31 又は 18 から受信した画像データに位置情報を付加する画像処理サーバ 20 とを備える。

【0039】

画像処理サーバ 20 は、各部を制御する制御部 21 と、画像切り離し部 2 と、電子メール保存部 3 と、電子メールのヘッダ部に記録されている位置情報を抽出する位置情報抽出部 23 と、通信部 4 と、位置情報データベース 5 と、E x i f タグ付加部 7 と、位置情報抽出部 23 が抽出した位置情報に対応する緯度・経度・高度等の情報を、画像データの属性情報として画像データの E x i f タグに付

加する位置情報付加部 28 と、バス 9 とを備える。以下では、携帯端末装置 31 を電子メールの送信側、携帯端末装置 18 をその電子メールの受信側として説明する。

【0040】

携帯端末装置 31 は、ユーザにより被写体の撮像指示がなされると、携帯端末装置 31 に最も近い位置にある無線基地局 12 と交信し、無線基地局 12 の局名や地名等の情報を受信する。この情報は、携帯端末装置 31 で撮像が行われた場所を示す情報となる。そして、撮像された画像データを電子メールに添付して携帯端末装置 18 に送信する際、その電子メールのヘッダ部に基地局 12 から受信した情報を付加して送信する。

【0041】

図 7 は、携帯端末装置 31 において作成された電子メールのヘッダ部の表示例を示す図である。同図に示すように、ヘッダ部の 3 行目の「X-L o c a t i o n」に、画像データを撮像した位置に対応する基地局名「123-45」が書き込まれており、4 行目の「X-T i m e」に画像データを撮像した時刻「2002-09-02/10:15:00」が書き込まれている。

【0042】

位置情報抽出部 23 は、携帯端末装置 31 から送信されてきた電子メールのヘッダ部から、基地局名や地名等の情報を抽出する。位置情報付加部 28 は、位置情報抽出部 23 が抽出した情報（例えば基地局名）に対応する GPS 情報を位置情報データベース 5 から取得し、画像データの E x i f タグに記録する。なお、位置情報付加部 28 は、位置情報抽出部 23 が抽出した情報を直接 E x i f タグに記録するようにしても良い。

【0043】

以上のように本実施形態によれば、携帯端末装置 31 のユーザが、携帯端末装置 31 で被写体を撮像し、撮像して得られた画像データを電子メールに添付して携帯端末装置 18 に送信することで、画像処理サーバ 20 によって、画像データを撮像した時点での位置に対応する緯度・経度・高度等の情報が画像データの E x i f タグに付加され、携帯端末装置 18 に送信される。このため、携帯端末装

置 31 自身が、画像データの属性情報としてその撮像場所の位置情報を付加するような機能を有していなくても、携帯端末装置 18 に対し、撮像場所の位置情報が対応付けられた画像データを送信することができる。したがって、いかなる携帯端末装置であっても、そのユーザが画像データを編集する場合の利便性を向上させることができる。

【0044】

また、本実施形態では、画像データの撮像時点での位置情報（無線基地局の情報）が携帯端末装置 31 によって取得され、この情報に基づいて画像データに位置情報が付加されるため、正確な撮像場所の位置情報が付加された画像データを携帯端末装置 18 に送信することができる。

【0045】

なお、本実施形態では、位置情報を取得する機能を持つ携帯端末装置 31 を利用した例について説明したが、それ以外の携帯端末装置でも上記の効果を得ることが可能である。

【0046】

この場合は、画像処理サーバ 20 が、画像データとその画像データを撮像した場所に関する位置情報のアップロードをウェブサイト上でユーザに要求する。ユーザは位置情報を手入力し、画像データと共に画像処理サーバ 20 にアップロードする。画像処理サーバ 20 は、アップロードされた画像データの E x i f タグに位置情報を記録する。このようにすることにより、位置情報を取得する機能を持たない携帯端末装置であっても、位置情報が付加された画像データを送信することが可能となる。

【0047】

【発明の効果】

本発明によれば、撮像素子を有する携帯端末装置で撮像された画像データを編集する際の利便性を向上させることが可能な画像処理サーバを提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の第 1 の実施形態を説明するための画像処理システムの概略構成を示す

図

【図 2】

本発明の第 1 の実施形態を説明するための画像処理システムの画像処理サーバの位置情報データベースに格納される無線基地局の位置情報の一例を示す図

【図 3】

E x i f タグに記録可能な情報の一例を示す図

【図 4】

本発明の第 1 の実施形態を説明するための画像処理システムの画像処理サーバの動作を説明するためのフローを示す図

【図 5】

本発明の第 1 の実施形態を説明するための画像処理システムの画像処理サーバで処理された画像データの利用イメージを示す図

【図 6】

本発明の第 2 の実施形態を説明するための画像処理システムの概略構成を示す図

【図 7】

本発明の第 2 の実施形態を説明するための画像処理システムの携帯端末装置において作成された電子メールのヘッダ部の表示例を示す図

【符号の説明】

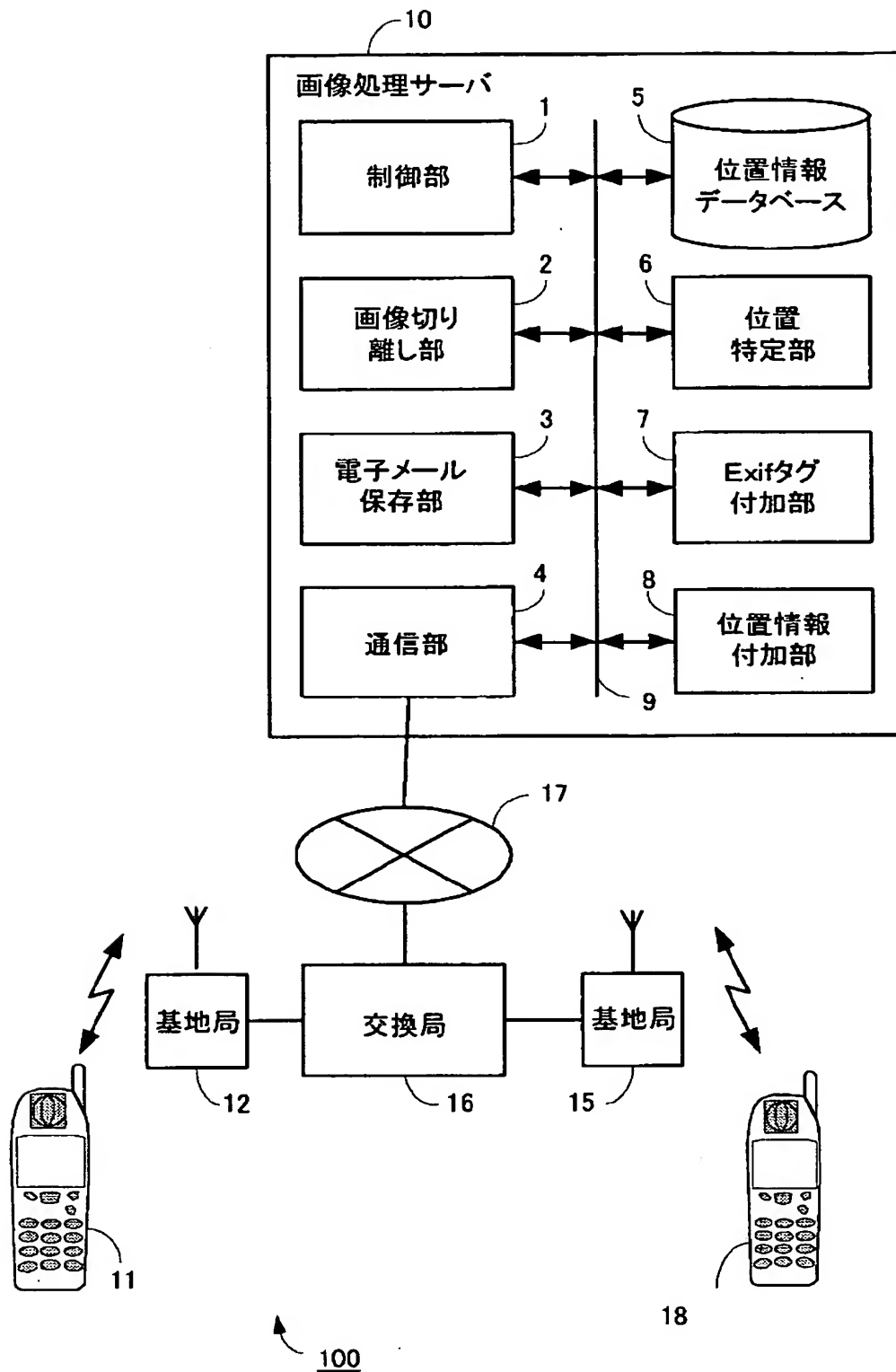
- 1 制御部
- 2 画像切り離し部
- 3 電子メール保存部
- 4 通信部
- 5 位置情報データベース
- 6 位置特定部
- 7 E x i f タグ付加部
- 8 位置情報付加部
- 9 バス

- 1 0 画像処理サーバ
- 1 1、1 8 携帯端末装置
- 1 2、1 5 基地局
- 1 6 交換局
- 1 7 ネットワーク
- 1 0 0 画像処理システム

【書類名】

図面

【図 1】



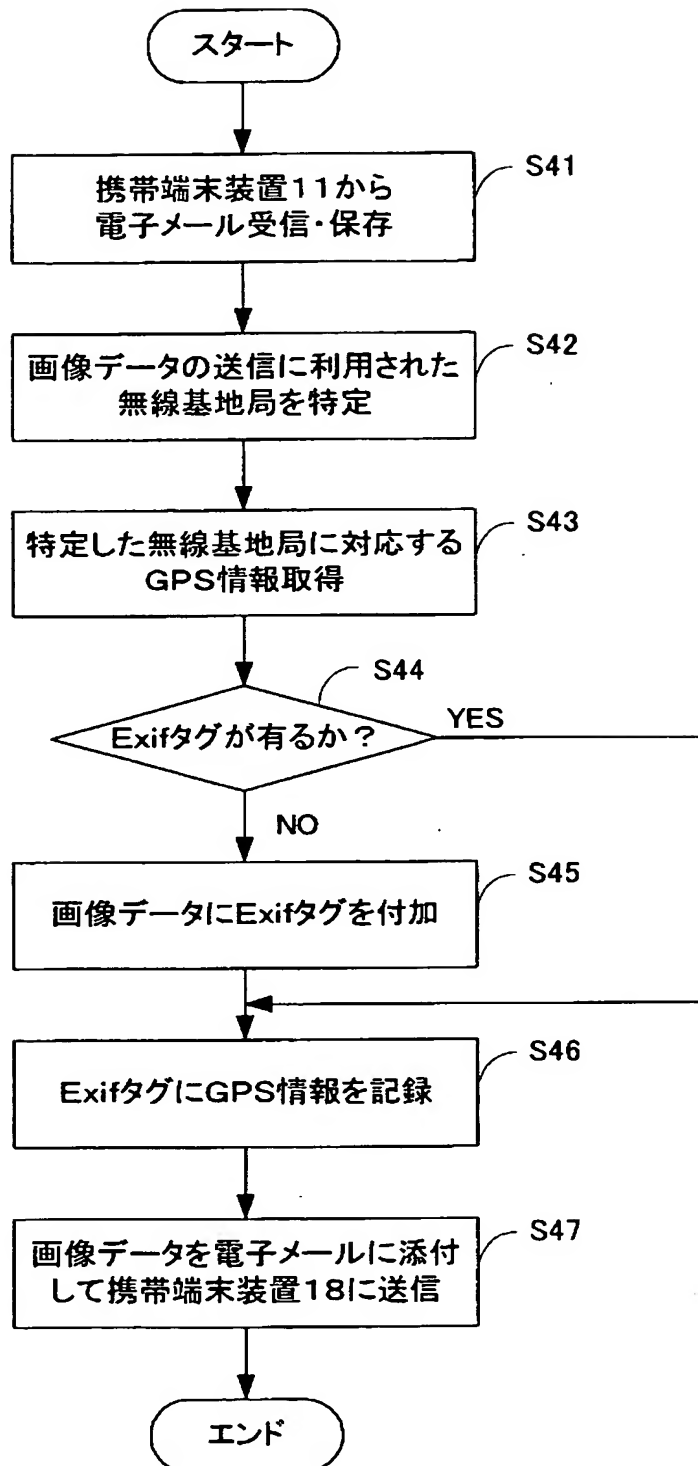
【図 2】

基地局名	緯度	経度	高度	住所1	住所2	住所3	地名
123-45	35° 10	136° 40	100	名古屋市	中区	栄3	白川公園
123-46	35° 15	136° 42	110	名古屋市	東区	代官町	東区役所
123-47	35° 22	136° 36	90	名古屋市	北区	柳原2	名城公園
123-48	35° 31	136° 28	85	名古屋市	西区	天神山町	中央郵便局
:	:	:	:	:	:	:	:
:	:	:	:	:	:	:	:
:	:	:	:	:	:	:	:
:	:	:	:	:	:	:	:
:	:	:	:	:	:	:	:

【図 3】

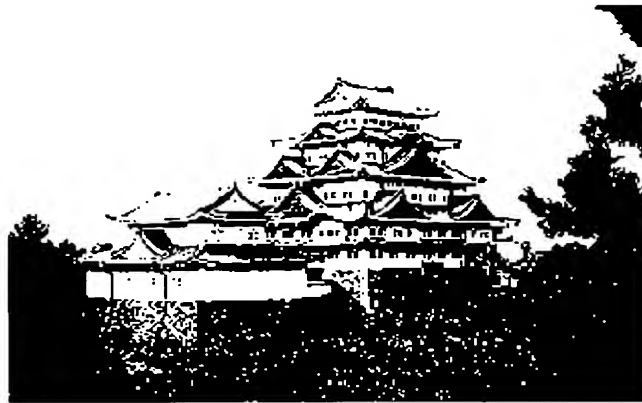
撮影情報		位置情報
Exif Version	測光方式	北緯/南緯
FlashPix Version	スペクトル感度	緯度
画像タイトル	ISOスピード	東経/西経
メーカー名	シャッタースピード	経度
モデル名	露出時間	高度基準
ソフトウェア	絞り値	高度
メーカーノート	Fナンバー	時間
作者名	レンズ最小F値	日付
撮影著作権者	輝度値	住所1
編集著作権者	露光補正值	住所2
ユーザーコメント	光源	住所3
撮影日時	フラッシュ	地名

【図 4】

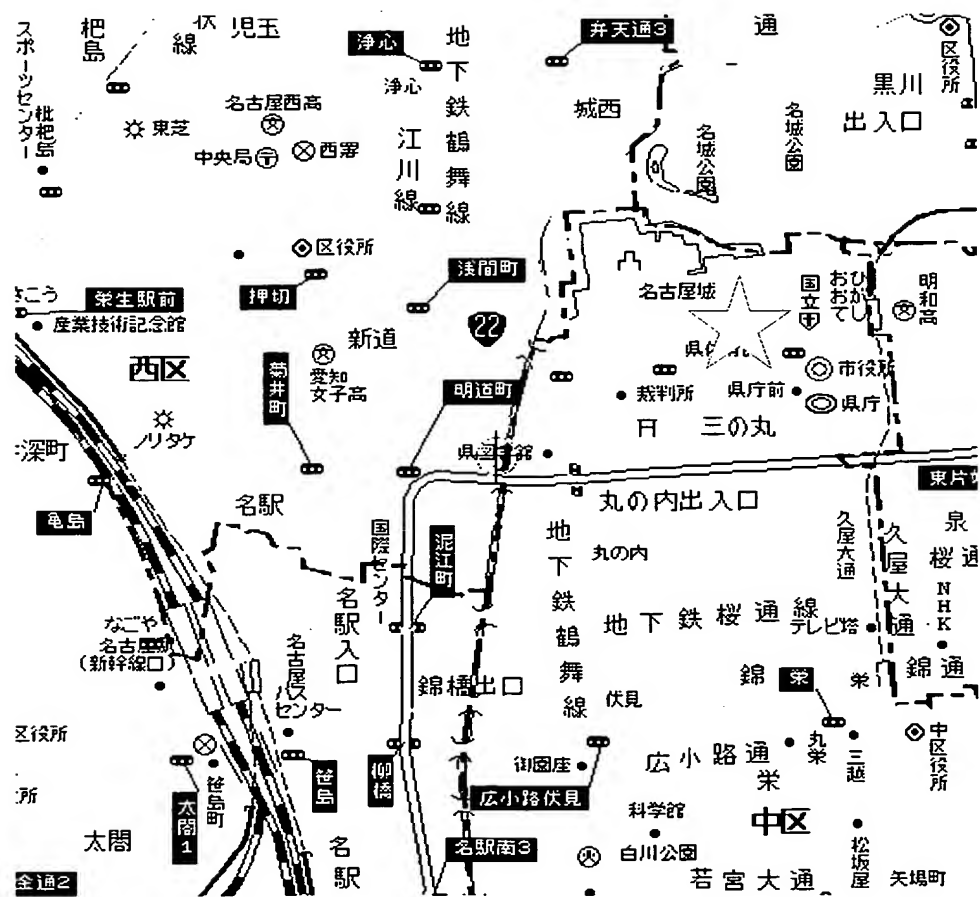


【図 5】

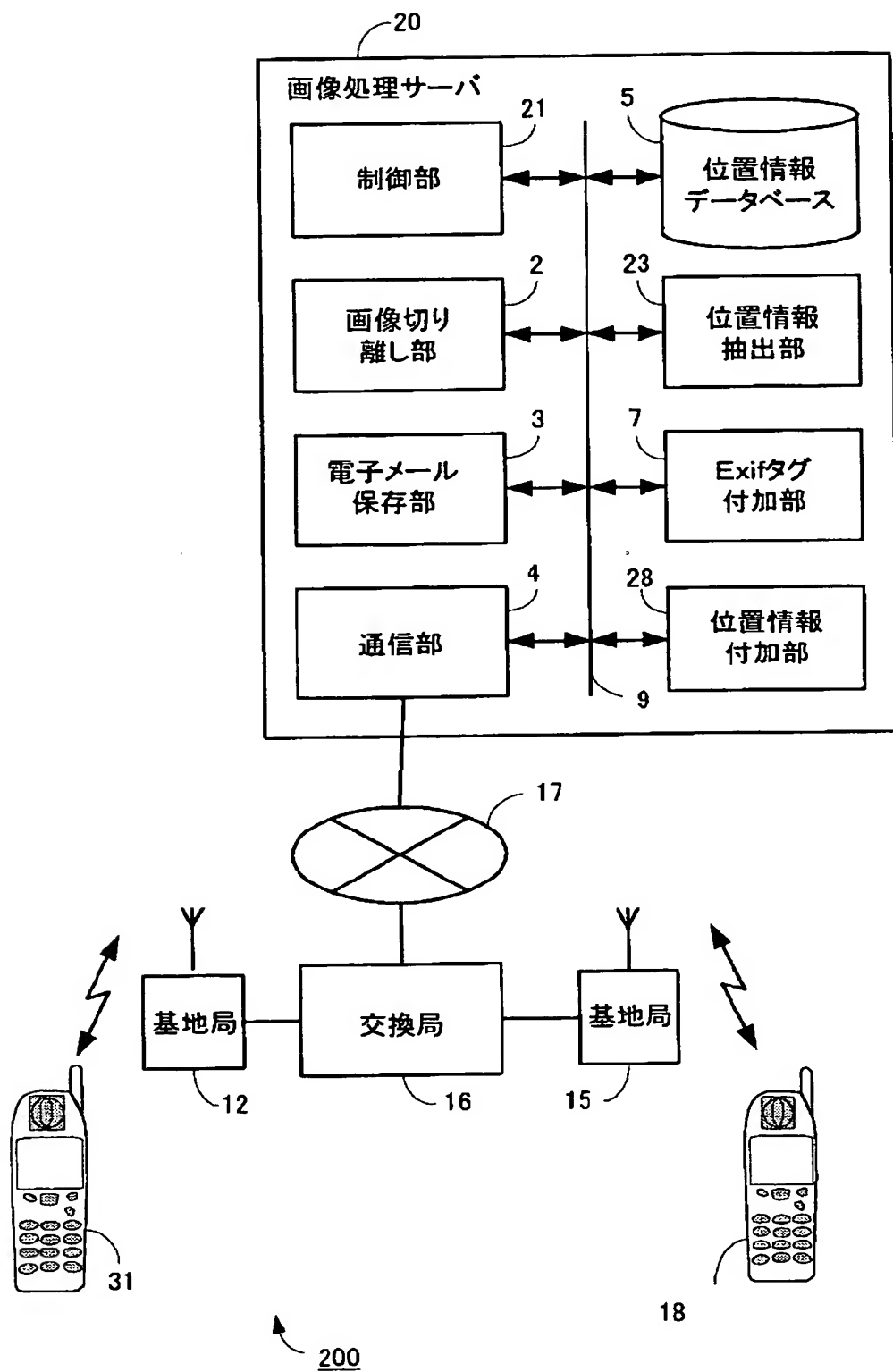
(a)



(b)



【図 6】



【図 7】

Return-Path : aaaaaa@ggggg.com
Date : 2002-09-03 / 09:30:00 +0900
X-Location : 123-45
X-Time : 2002-09-02 / 10:15:00
From : "特許太郎" <aaaaaa@ggggg.com>
Reply-To : <bbbbbb@mmmmm.com>
To : "実用花子" <cccccc@qqqqq.com>
Subject : 記念写真の送付

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 撮像素子を有する携帯端末装置で撮像された画像データを編集する際の利便性を向上させることが可能な画像処理サーバを提供する。

【解決手段】 画像処理サーバ 1 0 は、画像データが添付された電子メールを携帯端末装置 1 1 から受信する通信部 4 と、基地局 1 2 の位置情報を格納する位置情報データベース 5 と、電子メールの送信元の携帯端末装置 1 1 の位置を特定する位置特定部 6 と、画像データに E x i f タグを付加する E x i f タグ付加部 7 と、位置特定部 6 が特定した携帯端末装置 1 1 の位置を示す位置情報を、画像データの属性情報として画像データの E x i f タグに付加する位置情報付加部 8 とを備える。

【選択図】 図 1

特願 2 0 0 3 - 1 1 7 1 0 6

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [0 0 0 0 0 5 2 0 1]

1. 変更年月日	1 9 9 0 年 8 月 1 4 日
[変更理由]	新規登録
住 所	神奈川県南足柄市中沼 2 1 0 番地
氏 名	富士写真フイルム株式会社